

宇部市下水道事業業務状況報告書

平成29年度上期分

平成 29 年 4 月 1 日 から

平成 29 年 9 月 30 日 まで

1 業務の概況

平成29年度上期の総処理水量は10,709,812 m^3 、有収水量(水道汚水分)は6,080,637 m^3 でした。

上期の建設改良事業につきましては、東部浄化センターの再構築事業をすすめるとともに、老朽化した施設の改築更新、汚水の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口

(平成29年9月30日)

区分	29年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)÷(A)	差引 (A)－(B)
汚水整備戸数(戸)	28	0	0.0	28
汚水整備人口(人)	59	0	0.0	59

(2) 処理状況

(平成29年9月30日)

区分	29年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)÷(A)	差引 (A)－(B)
総処理水量(m^3)	22,126,000	10,709,812	48.4	11,416,188
一日平均処理水量(m^3)	60,619	58,524	—	—
有収水量(m^3) (水道汚水分)	11,983,000	6,080,637	50.7	5,902,363

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出 収 入

款	項	目	29年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
下水道 事業収益			6,065,837	3,041,907	50.1	3,023,930
	営業収益		3,089,084	1,562,158	50.6	1,526,926
		下水道 使用料	2,273,933	1,160,116	51.0	1,113,817
		他会 負担 金	814,450	402,000	49.4	412,450
		その 営業 収益	701	42	6.0	659
	営業 外 収益		2,976,743	1,479,453	49.7	1,497,290
		受取 利息 及び 配当 金	500	305	61.0	195
		他会 負担 金	696,549	348,000	50.0	348,549
		他会 補助 金	208,033	108,000	51.9	100,033
		長期 前受 金入 戻	2,005,646	1,002,822	50.0	1,002,824
		雑 収 益	66,015	20,326	30.8	45,689
	特別 利益		10	296	2,960.0	△ 286
		過 年度 損 益 修 正 益	10	296	2,960.0	△ 286
収 入 計			6,065,837	3,041,907	50.1	3,023,930

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
下水道 事業費用			5,527,000	2,382,484	43.1	3,144,516
	営業費用		4,999,681	2,180,462	43.6	2,819,219
		管 渠 費	141,797	55,541	39.2	86,256
		ポンプ場費	239,462	79,602	33.2	159,860
		処 理 場 費	678,896	248,470	36.6	430,426
		萩原団地 汚水処理施設費	6,715	2,309	34.4	4,406
		総 係 費	219,804	79,187	36.0	140,617
		減価償却費	3,430,455	1,715,226	50.0	1,715,229
		資産減耗費	282,552	127	0.0	282,425
	営業外用		510,674	191,747	37.5	318,927
		支払利息及び 企業債取扱諸費	450,374	191,747	42.6	258,627
		消費税及び 地方消費税	60,000	0	0.0	60,000
		雑 支 出	300	0	0.0	300
	特別損失		11,227	10,275	91.5	952
		固定資産 売却損	4,886	4,886	100.0	0
		過年度損益 修正損	6,341	5,389	85.0	952
	予備費		5,418	0	0.0	5,418
		予 備 費	5,418	0	0.0	5,418
支出計			5,527,000	2,382,484	43.1	3,144,516

(注) 消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	29年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
資本的収入			4,857,194	598,831	12.3	4,258,363
	企業債		2,080,800	0	0.0	2,080,800
		企業債	2,080,800	0	0.0	2,080,800
	出資金		421,620	216,000	51.2	205,620
		他会計 出資金	421,620	216,000	51.2	205,620
	補助金		2,323,381	340,000	14.6	1,983,381
		国庫補助金	2,323,381	340,000	14.6	1,983,381
	受益者 負担金		26,900	37,951	141.1	△ 11,051
		受益者 負担金	26,900	37,951	141.1	△ 11,051
	固定資産 売却代金		4,493	4,880	108.6	△ 387
		固定資産 売却代金	4,493	4,880	108.6	△ 387
収入計			4,857,194	598,831	12.3	4,258,363

(注) 消費税及び地方消費税込

※平成28年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
資本的支出			7,143,999	1,545,119	21.6	5,598,880
	建設改良費		4,873,255	447,059	9.2	4,426,196
		管渠事業費	2,719,304	365,816	13.5	2,353,488
		処 理 場 事 業 費	2,150,632	79,153	3.7	2,071,479
		受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	682	270	39.6	412
		固 定 資 産 費 購 入	2,637	1,820	69.0	817
	企 業 債 還 金		2,264,847	1,098,053	48.5	1,166,794
		企 業 債 還 金	2,264,847	1,098,053	48.5	1,166,794
	投 資		9	7	77.8	2
		投 資	9	7	77.8	2
	予 備 費		5,888	0	0.0	5,888
		予 備 費	5,888	0	0.0	5,888
支 出 計			7,143,999	1,545,119	21.6	5,598,880

(注) 消費税及び地方消費税込

※平成28年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

(2) 財務諸表

イ 損益計算書

(平成29年4月1日から同年9月30日まで)

	営業費用 2,163,554千円 73.2%	営業収益 1,476,223千円 50.0%	
営業外費用 191,747千円 6.5%		営業外収益 1,478,234千円 50.0%	
特別損失 9,888千円 0.3%			特別利益 276千円 0.0%
	当期純利益 589,544千円 20.0%		

(注) 消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表

(平成29年9月30日)

	固定負債 31,399,709千円 31.8%	流動負債 1,686,840千円 1.7%
	固定資産 95,518,902千円 96.7%	繰延収益 45,858,398千円 46.4%
流動資産 3,211,015千円 3.3%	資本金 16,062,066千円 16.3%	剰余金 3,722,904千円 3.8%

(注) 流動資産のうち、仮払消費税及び地方消費税 44,764千円
流動負債のうち、仮受消費税及び地方消費税 87,288千円

3 平成 28 年度決算の内容

平成 28 年度の下水道事業の運営については、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び雨水浸水被害の軽減を図るため、施設の維持管理及び計画的かつ効率的な施設整備等を実施しました。主な事業としては、東部浄化センター5,6 系水処理機械設備設置工事、参宮通り合流幹線(改築)工事、五十目山雨水幹線工事、汚水の面整備等を実施しました。

汚水処理状況については、汚水整備戸数が 124 戸(前年度比 108.8%)で、普及率は 80.8%となり、年間総処理水量は 22,417,683 m³(前年度比 104.2%)で、有収水量は 12,486,827 m³(前年度比 99.7%)となりました。

経営成績については、事業収益は 5,676,639 千円に、事業費用は 5,088,653 千円となり収支差引の結果、当年度純利益は 587,986 千円に、また、当年度未処分利益剰余金は 849,950 千円となりました。

一方、資本的収支については、収入 3,554,094 千円(翌年度繰越工事財源 253,786 千円を除く)、支出 5,761,025 千円となり、差引不足額は、2,206,931 千円となりましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 113,656 千円、繰越工事資金 146,366 千円、減債積立金 161,964 千円、建設改良積立金 100,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 45,330 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,639,615 千円で補てんしました。

以上が平成 28 年度の事業概況であります。今後の事業運営にあたりましては、経営の健全化に努めながら、老朽化した施設の改築更新を計画的かつ効率的に推進してまいります。